

ハッピー＆スマイル3号

お花見



最後に皆で記念撮影。「また来たいね」の言葉も聞かれ、笑顔の絶えない楽しい一日を過ごすことができました。

平成二十五年四月十日(水)、今年も、いわき市フラワーセンターへ、お花見に行ってきました。樂寿荘の車総出で十時に出発し、片道三十分のドライブ。フラワーセンター到着後は、おやつの美味しい桜餅を食べ一休みしました。その後フラワーセンター内を、職員と一緒に、各自散策し、きれいな花を観賞しました。

そして、待ちに待ったお花見弁当。「お赤飯、豚汁、金目鯛の煮付け、がんもの煮物、厚焼き卵、ピーナッツ和え、マンゴー」がきれいに盛りつけられ、目でも御馳走を楽しみました。

機能訓練

この実技講習が、介護の現場において、利用者の安心安全に繋がる様、日々研鑽していきたいと思つております。



四月の楽食



四月二十五日(木)、すっかり暖かい春の陽気になつた中、今月も楽食が行われました。

今年の九月より、月二回かしまる利用者に対する、安樂なボディショーニングのつくり方(当て枕の正しい使い方等)について、専門的な指導を受けております。その成果が少しずつあらわれ、利用者の日常生活の活性化、自立支援につながっている様子がうかがえます。

四月は、拘縮した場合の関節可動域に対しても不安があり、増田先生に基的な関節可動域のレベル、拘縮した利用者に対する可動域の注意点などを、実技を心に御指導していただきました。



樂寿荘の周りに植えられた桜は、毎年利用者や職員の目を楽しませてくれます。一階からも、「一階からも良く見え、毎年利用者や職員の目を楽しませたいね」と言葉も聞かれ、笑顔の絶えない楽しい一日を過ごすことができました。

震災前と変わらずきれいな姿をみせてくれる桜に、みんな笑顔がありました。桜を見ながら「わたしは満開の時が一番だね」という方や「いやあたしは散りぎわが一番だね」と言う方等、色々な意見が出て、話題熱く盛り上がり楽しい時間を過ごしました。その時の皆さんの顔は若々しく、キラキラ輝いていました。

さくら祭りが開催されました。フラワーセンターに行かなかつた利用者も、樂寿荘の満開の桜をみんながら美味しくお弁当を頂きました。

「きれい、きれい」震災前と変わらずきれいな姿をみせてくれる桜に、みんな笑顔がありました。

樂寿荘の周りに植えられた桜は、毎年利用者や職員の目を楽しませてくれます。



元気な子供神輿

2階からも見物

携帯電話、スマートフォンなどで読み込んでください



<http://www.rakujukai.com> を直接を入力するか

検索 いわき市 樂寿会

で検索してください。



これまで、発行していた新聞では、紹介しきれなかった写真や離れたご家族にはあまり見せることができなかつた。樂寿荘新聞がみれるようになります。

是非、ご覧ください。

ホームページ開設!!

